

「かごしま検定」にチャレンジしてみよう!

かごしま検定は、鹿児島県の内外を問わず、多くの方々が、鹿児島への関心を持ち、その素晴らしいを実感していただくために実施するものです。試験は鹿児島の自然、歴史、文化、地域の特徴、産業・経済の5分野から出題します。

■試験要項

- 【試験日程】年3回程度実施
- 【試験地】鹿児島市をはじめ県下各地域、東京都、大阪府
- 【試験内容】「かごしま検定～鹿児島観光・文化検定～公式テキストブック」を中心に、鹿児島の自然、歴史、文化、地域の特徴、産業・経済の分野から出題します。
- 【申込方法】所定の申込書に必要事項を記入の上、金融機関にて受験料を振り込む、もしくは窓口に持参する。

■マスター試験要項

- 【試験時間】10:00～（制限時間60分）
- 【受験資格】学歴・年齢・性別・国籍等に制限はありません。
- 【出題形式】選択式50問（3択）
- 【合格基準】100点満点とし、70点以上で合格とします。
- 【受験料】3,300円（税込）

■シニアマスター試験要項

- 【試験時間】13:30～（制限時間60分）
- 【受験資格】かごしまマスター試験に合格していること
- 【出題形式】選択式50問（5択）
- 【合格基準】100点満点とし、80点以上で合格とします。
- 【受験料】3,300円（税込）

■グランドマスター試験要項

- 【試験時間】10:00～（制限時間120分）
- 【受験資格】かごしまシニアマスター試験に合格していること
- 【出題形式】小論文方式5問
- 【合格基準】100点満点とし、80点以上で合格とします。
- 【受験料】4,400円（税込）

■公式テキスト 【平成27年10月改訂版発売!!】

- 【内 容】鹿児島の自然、歴史、文化、地域の特徴、産業・経済
- 【価 格】2,200円（税込）

■かごしま検定問題集（マスター試験対応）

- 【内 容】過去の試験問題及び模範解答
- 【価 格】1,650円（税込）

お求めは、県内書店、鹿児島商工会議所窓口まで

検定の詳細については、鹿児島商工会議所ホームページをご覧いただか
下記連絡先までお問い合わせ下さい。

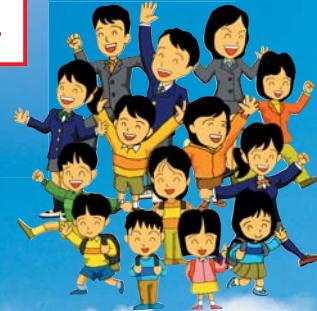
【鹿児島商工会議所産業振興部 ☎ 099-225-9540】

執筆/東川隆太郎（NPO法人かごしま探検の会代表理事）
監修/原口 泉（鹿児島県立図書館館長）
発行/鹿児島商工会議所
参考文献/「かごしま検定 公式テキストブック」鹿児島商工会議所編
写真提供/（公社）鹿児島県観光連盟、（公財）鹿児島市水族館公社、尚古集成館他
平成21年12月発行（令和2年12月改訂）

かごしま 検定



鹿児島のスゴイ!を学ぶ



まずは知ろう鹿児島の事

鹿児島県の市町村

(令和2年12月現在)

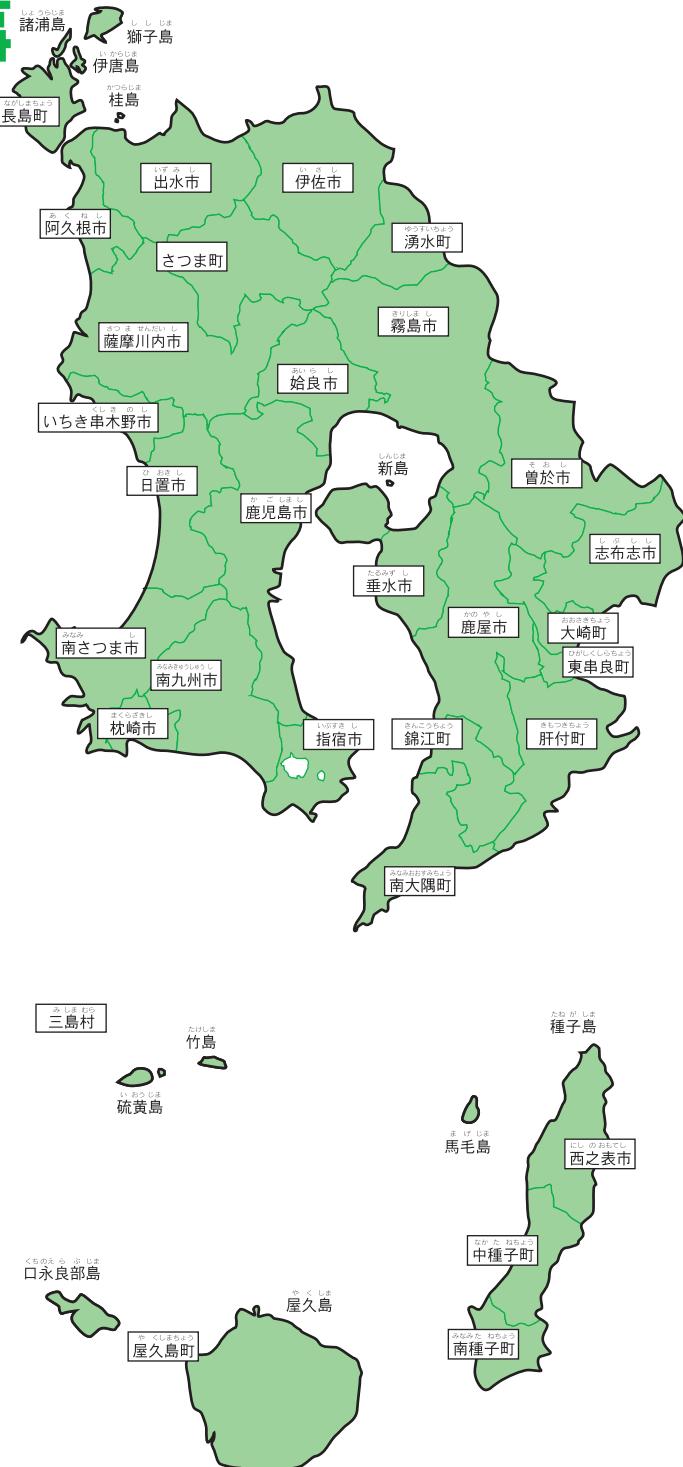
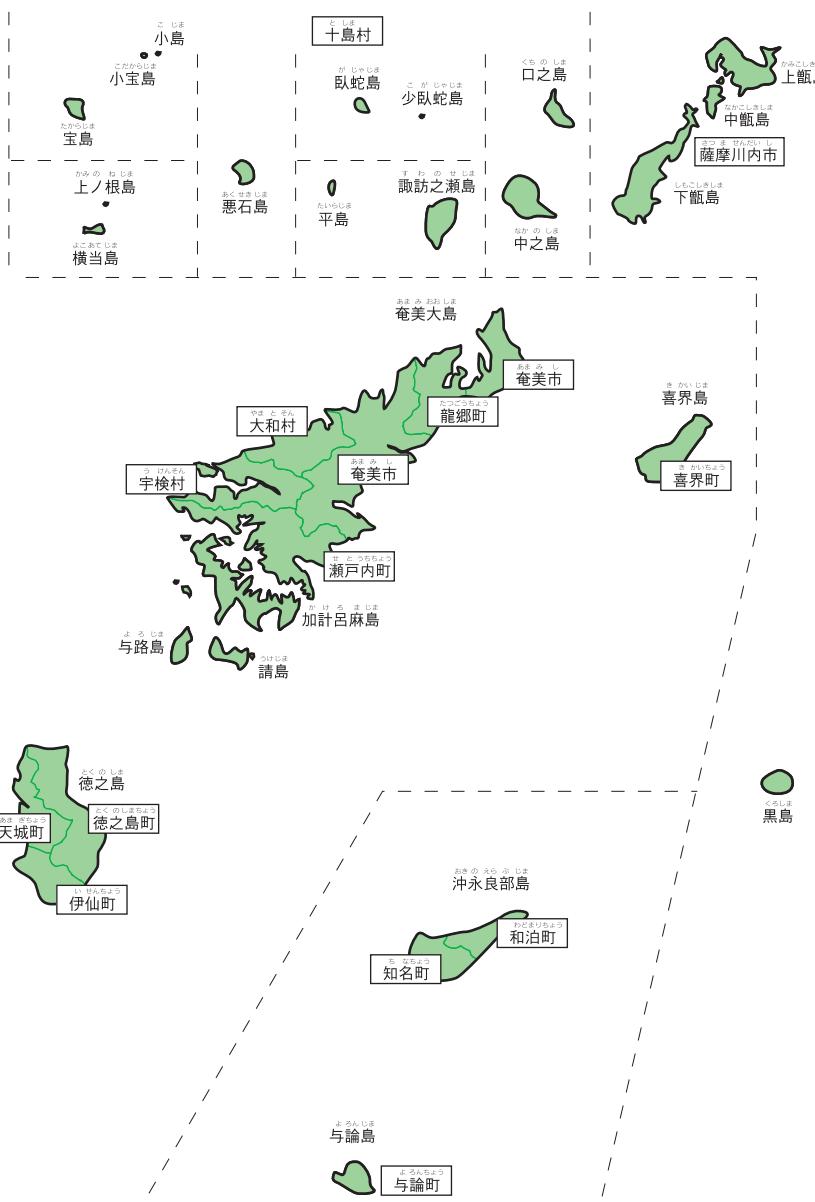
市町村の数

市……19市

町……20町

村……4村

合計43市町村



鹿児島のデータ

概要

鹿児島県は、本土が九州の南端に位置し、さらに南に向かって多くの離島が連なっています。東経128度23分から131度12分の間、北緯27度1分から32度18分の間に位置し、温帯～亜熱帯の気候帶に属します。約160万人(令和2年11月現在)の人が暮らし、面積は約9,187km²あります。

海岸線の総延長

鹿児島県の北の端・長島町から南の端・与論町までの距離はおよそ600km。また、海岸線をすべて足すと2,643kmもあります。港の数も131港で、これは日本一の多さです。(平成28年12月現在)

離島の面積・人口

鹿児島県内には、人が住んでいる離島(有人離島)が26島あります。離島の総面積は2,476km²もあり日本一で、これは鹿児島県の面積の27%にあたります。また暮らしている人の数も約15万9千人で、これも日本一の多さです。(平成27年10月現在)

アジアに近い鹿児島県

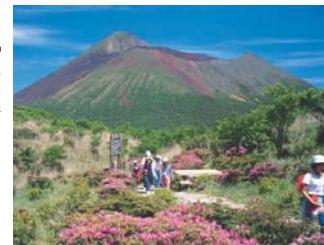
鹿児島から東京までの距離は約960kmありますが、中国の上海までは約860km、韓国のソウルまでは約750kmで、東京よりもアジアの国々のほうが近いことがわかります。伝承されている文化の中にもアジアの国々と類似点があるものが多く、古くから交流があったことがうかがえます。

かごしまの自然

国立公園と世界自然遺産

霧島

霧島一帯は、標高1,200m～1,700m級の山々が連続してあり、韓国岳(1,700m)、高千穂峰(1,574m)、新燃岳(1,421m)など、20以上の火山が集まっています。春から初夏にかけて咲くミヤマキリシマや、秋の紅葉なども美しく、1934年に、日本で初めての国立公園に指定されました。



屋久島

屋久島は大隅半島の南約60kmの海上に浮かぶ、周囲約130kmの島です。九州で一番高い山である宮之浦岳(1,936m)をはじめ、1,000mを超える山がたくさんあり、亜熱帯性から冷温帶性までの幅広い植生が見られるのも特徴です。1993年に日本初の世界自然遺産に認定されました。



奄美群島

北の奄美大島から南の与論島までの島々からなります。このうち奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島の島々が奄美群島国立公園に指定されています。



錦江湾の特徴



南北約80km、東西約20kmの細長い湾で、正式な名前は鹿児島湾といいます。300万年～100万年前に帯状に陥没してきたと考えられ、中央部と湾奥部には水深200m以上の場所もあります。湾奥の丸く見える部分は、約29,000年前の姶良カルデラの大噴火で現在のような形になり、今でも海底から火山性のガスが噴出しています。

練習問題①

次の山は鹿児島県にある山です。
一番高い山はどれでしょうか？

- ① 韓国岳
- ② 新燃岳
- ③ 宮之浦岳

温泉王国かごしま

鹿児島県には、活火山が11もあり、その恵みを受けて多くの温泉が湧き出しています。

<データ>源泉数 2,755か所(全国第2位)

湧出量 160,132ℓ/分(全国第3位)

温泉使用的銭湯数 527施設(全国第2位)

いずれも平成31年3月現在(環境省調べ)



指宿砂むし温泉

指宿市の海岸の一部は、地中の熱が伝わり、砂浜の砂をかぶることで温泉のように暖まるすることができます。自然の熱でこのようにできるのは世界中を見ても、とても珍しいもので、観光客が多く訪れてています。



鹿児島のシンボル活火山・桜島



●桜島の誕生

鹿児島湾最北部は、「姶良カルデラ」という大きなカルデラで、約29,000年前に大爆発を起こしました。桜島は今から約26,000年前にそのカルデラの端に生まれたと考えられています。

●名前の由来

日本の神話に登場する「コノハナノサクヤヒメ」という神様がいたから、という説や、桜島忠信という人が治めていたから、という説など、いろいろな説がありますが、正確なことはわかりません。

●大隅半島と繋がっているのにどうして“島”なの？

大正3(1914)年、1月12日の大爆発によって大量の溶岩が流れ出し、それまで隔たっていた大隅半島との間の海峡が埋められ、陸続きになりました。それまでは本当に島だったのです。黒神の埋没鳥居は、その時の噴火のすごさを現在に伝えるものです。



温泉王国である鹿児島県。源泉の数は全国で何番目に多いでしょうか？

練習問題②

- ① 1番目
- ② 2番目
- ③ 3番目

かごしまの動植物

鹿児島の植物

●日本一の大クス

蒲生町の蒲生八幡神社にある楠は、根まわりが33m、幹まわり24m、高さ30mもあり日本一の巨木です。樹齢は1,500年といわれ、国の特別天然記念物に指定されています。



●日本一のエドヒガンザクラ

伊佐市の岩屋谷にあるエドヒガンザクラは、推定樹齢600年といわれ、高さ28m、幹まわり21mです。



●日本一のガジュマル

沖永良部島の国頭小学校にあるガジュマルの木は、高さ8m、枝張り22m、幹まわり6mで、枝張りは日本一の大きさです。



●日本一の縄文杉

屋久島の天然の杉のうち、樹齢が千年以上のものを屋久杉といい、屋久島の豊富な降水量などの環境のおかげで長生きすると考えられます。縄文杉は樹齢7,200年ともいわれる日本一長寿の杉です。高さが25.3m、幹まわりが16.4mもあります。



鹿児島の県木・県花・県鳥

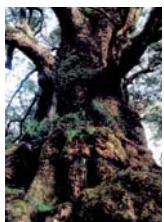
●県の木/カイコウズ

原産はブラジルで、日本には江戸時代に伝わったといわれています。街路樹や庭木に好んで使われ、アルゼンチンの国花でもあります。



●県の木/クスノキ

本土、屋久島、種子島に野生が見られますが、戦前は樟腦を取るために造林も行われました。常に緑の葉を付け、高さも20~30mに成長します。



●県の花/ミヤマキリシマ

九州各地に自生するツツジ科の花です。霧島山系一帯を中心に自生がみられ、初夏の花として知られます。



●県の鳥/ルリカケス

奄美大島、枝手久島、加計呂麻島、請島だけに生息していて、国の天然記念物に指定されています。るり色の美しい羽毛が特徴です。



鹿児島県の県木は次のどれでしょうか？

- ①スギ ②ヒノキ ③クスノキ

鹿児島の海と生き物たち

●黒潮のめぐみ

南方の与那国島周辺海域から東シナ海へ流れる黒潮は、種子島・屋久島の南沖で東に向かい、北太平洋へ流れていきます。黒潮は暖かいため、薩摩半島や大隅半島の沿岸では、サンゴが生息します。また錦江湾にも流れ込み、大隅半島南部は冬でも暖かいといわれます。

●枕崎とカツオ

薩摩半島の南端にある枕崎市は、遠洋カツオ漁業の水揚が全国第2位です。また、加工業も盛んで、鰯節の生産高は指宿市の山川地区と合わせて全国の約7割を生産しています。

●ウミガメの上陸

海岸線が長い鹿児島には日本一多くのウミガメが産卵のため上陸します。特にアカウミガメは数千頭が上陸し、これは日本に上陸するウミガメの半数を占めます。大浜(奄美市)、いなか浜(屋久島町)、竹崎海岸(南種子町)などが上陸地として有名で、中でも屋久島に半数以上が上陸します。



●サツマハオリムシ

1993年に鹿児島湾奥で採取された、チューブワーム(和名ハオリムシ)は、硫化水素などの無機物をエネルギーにして生きています。そして世界で最も浅いところで生息している新種として、サツマハオリムシの学名が付けられています。



出水にツルがやって来る！！

寒い冬を少しでも暖かいところで過ごすと、鹿児島県の北西部に位置する出水平野には、毎年10月から翌年の2、3月にかけて、多くのツルがやってきます。種類はナベヅルやマナヅルがほとんどで、その数は一万羽を超え、世界一の規模です。ツルとその渡来地は、国の特別天然記念物に指定されています。



鹿児島県内には多くのウミガメが上陸します。中でも一番多くウミガメが上陸するのは、「いなか浜」です。いなか浜はどこにあるでしょうか？

- ①種子島 ②屋久島 ③徳之島

がごしまの歴史

●上野原遺跡

霧島市にある上野原遺跡は、約9,500年前の縄文時代の、日本最古で最大級の定住集落跡が見つかったことで有名です。また違う時代の遺跡も重なっていることから、長い期間に渡って人々が暮らしたことがわかっています。現在では、上野原縄文の森として整備され、勾玉づくりや火起こしなどの体験や復元された竪穴住居の見学などもできます。



(国指定重要文化財、国指定史跡)問い合わせ先:(公財)上野原縄文の森 ☎ 0995-48-5701

●橋牟礼川遺跡

指宿市の橋牟礼川遺跡は、開聞岳の火山灰の下から縄文土器が、上から弥生土器が出土したことから、縄文時代が弥生時代より古いことが証明された重要な遺跡です。このことで大正13(1924)年に国の史跡の指定を受けています。(国指定史跡)「時遊館COCCOはしむれ」では、古代の体験ができます。問い合わせ先:時遊館COCCOはしむれ ☎ 0993-23-5100



●島津氏の歴史は700年以上

島津家の初代の当主は惟宗忠久といい、鎌倉幕府を開いた源頼朝から薩摩・大隅・日向(今の鹿児島県と宮崎県の一部にあたる地域)の守護職を与えられ、この地にあった「島津荘」という荘園にちなんで名前を島津と改めました。以後、明治維新に至るまで、島津氏が代々この地を統治しました。

●関ヶ原の戦いと島津義弘

慶長5(1600)年、日本の国が西軍(石田方)と東軍(徳川方)に分かれて争う大きな戦い・関ヶ原の戦いがおこりました。このとき島津氏は負けた西軍に味方していましたが、戦場にいた島津義弘は、少ない兵で敵の大将である徳川家康の陣を横切って退却する敵中突破を行いました。このように島津義弘は戦国時代にあって勇猛な武将として知られていました。この時の苦闘をしのぶ行事が、妙円寺詣りです。



●他国のために命を懸けた木曽川治水

宝暦4(1754)年、江戸幕府の命令で、薩摩藩は今のがん県などを流れる木曽・長良・揖斐川の治水工事を行いました。工事は翌年完成し、周辺の村々の人々は安心して暮らせるようになりました。工事の指揮をした家老・平田朝貞は困難なかでの仕事もあり、大牧(美濃国)で亡くなりました。現在でも工事を完成させた人たちは薩摩義士として称えられています。このことがきっかけで、鹿児島県とがん県は姉妹県となっています。

名君28代当主島津斉彬 (1809~1858)

●斉彬の人物像



島津家の第28代当主。43歳のとき藩主となり、在任約7年の短い間に薩摩藩だけでなく、日本全体のことを考えて政治を行い、名君といわれています。また、

西洋の事情にも詳しく、日本初の日本人による写真撮影の被写体になっています。改革の志半ばにして50歳のとき、急病で亡くなりました。鹿児島市の照国神社のとなりに銅像があります。

●集成館事業



島津斉彬が、日本を強く豊かな国にしようと考えて建設した近代的な工場群を集成館といいます。ここで製鉄・造船・紡績・電信・ガラスなど多くの分野の事業が行われ、最大で約1,200人の人々が働いていました。薩摩藩は当時日本で最も進んだ技術を持ち、明治維新に向けて大きな影響力を持つことになりました。平成27年7月、集成館をはじめとする明治日本の産業革命遺産、製鉄・製鋼・造船・石炭産業が世界文化遺産に登録されました。

問い合わせ先:仙巖園・尚古集成館

☎ 099-247-1551

●薩摩切子

薩摩では弘化3(1846)年から薬瓶などを作るガラス製造が行われていましたが、斉彬は美しい色ガラスを被せカットすることで模様を表す「薩摩切子」を完成させました。斉彬はこの薩摩切子を外国に輸出する夢を持っていたと言われます。斉彬の死後、一時途絶ましたが、現在復興され、県の伝統的工芸品の一つとなっています。

問い合わせ先:薩摩ガラス工芸 ☎ 099-247-2111



●大砲鑄造

鉄の大砲を作るためには、大量の鉄を溶かさなければならず、その装置として熱を增幅させる機能を持つ反射炉が作られました。現在も仙巒園にその基礎部分が残っています。



※写真は鹿児島の仙巒園内にある大砲鑄造のための反射炉跡

●人の和

斉彬が何よりも大事にしたのは人材でした。能力のある人は身分に関わらず仕事を与え、薩摩藩の人以外でも優れた人がいれば呼び寄せました。こうして多くの人が斉彬の志を受け継ぎました。

練習問題⑤

縄文時代が弥生時代より古いことを証明した橋牟礼川遺跡はどこにあるでしょうか?

- ① 霧島市
- ② 指宿市
- ③ 日置市

練習問題⑥

島津斉彬の銅像は鹿児島市のどこにあるでしょうか?

- ① 仙巒園(機庭園)
- ② 石橋記念公園
- ③ 照国神社のとなり

がごしまの歴史

幕末～明治初期の薩摩の動き

●生麦事件と薩英戦争

1862年、江戸から京都に向かう島津久光の行列が生麦村（現在の神奈川県）にさしかかった時、イギリス人リチャードソン一行と行きかいました。薩摩藩士は、イギリス人たちが馬に乗ったままだったので「無礼を働いた」として斬りつけ、リチャードソンは死亡、ほか2人は重傷を負いました。これが生麦事件です。賠償金の要求を拒否した薩摩藩に対し、イギリスは1863年、錦江湾に艦隊を率いて訪れ薩英戦争が始まりました。この戦争で、薩摩藩は城下の一部と集成館の工場群を焼失しました。

●藩費留学生のイギリス派遣

西洋の技術におよばないことが分かった薩摩藩は、イギリスとの和平を結び、西洋技術の導入を図りました。1865年、薩摩藩は江戸幕府が海外へ行くことを禁止していたきまりを破り、串木野の羽島海岸から寺島宗則や五代友厚らの使節と留学生を藩の費用でイギリスに派遣しました。



●明治維新

幕末、薩摩藩では西郷隆盛や大久保利通などが、島津斉彬や久光に認められ、活躍を始めました。1866年、薩摩藩が長州藩と薩長同盟を結んだことで、のちに両藩が幕府を刷新することになります。1867年、幕府は大政奉還を行い、王政が復古し、1868年に年明治政府が誕生しました。西郷、大久保らは、天皇中心の強国づくりを目指し、版籍奉還や廢藩置県などの改革を行いました。(平成30年は、この一連の大変革である明治維新から150年の節目の年です。)

●大政奉還…江戸幕府が政権を朝廷に返上したこと。

●王政復古…江戸幕府を廃し、政権を朝廷へ移した政変。

●版籍奉還…1869年、全国の各藩主が土地(版)と人民(籍)を朝廷に返上したこと。

●廢藩置県…1871年、明治政府が全国の藩を廃して府県を置いたこと。

●西南戦争

明治維新後、政策をめぐり大久保利通と対立した西郷隆盛は鹿児島に戻り、青年たちの教育に努めました。1877年、政府が西郷暗殺を計画しているという疑いがおこり、その真意を確かめるため、西郷は鹿児島を出発し、熊本で政府軍と衝突しました。これが国内最大で最後となる内戦、西南戦争です。西南戦争は政府軍の勝利で終わりました。今でも鶴丸城跡や城山周辺には、当時の激戦を物語る史跡が多く残されています。

練習問題⑦

- 1863年に薩摩藩と戦争をした国はどこでしょうか？
- ドイツ
 - フランス
 - イギリス

幕末・明治維新时期に活躍した人々

●西郷隆盛 (1827~1877)



鹿児島市の加治屋町に生まれた西郷隆盛は、藩主・島津斉彬に認められ、側近くに仕えました。戊辰戦争では新政府軍を指揮し活躍。明治維新後、最初の陸軍元帥となりましたが、1877年、西南戦争に敗れ、城山で自刃しました。（銅像は鹿児島市城山町にあります。）

●大久保利通 (1830~1878)

西郷隆盛と同じ加治屋町の出身。斉彬の死後藩主となった忠義の父・久光に認められ、藩の政治に関わるようになりました。明治維新後は初代内務卿になり、新しい国家の基礎づくりに励みましたが、1878年に暗殺されました。（銅像は鹿児島市西千石町にあります。）



●小松帯刀 (1835~1870)

肝付家の三男として生まれましたが、吉領主の小松家の養子となり、若くして薩摩藩家老に抜擢されました。また薩長同盟の成立と大政奉還に力を尽くしました。新政府発足後の1870年、36歳の若さで病死し「幻の宰相」とも呼ばれています。（銅像は鹿児島市山下町（宝山ホール横）にあります。）



●糸姫(天璋院) (1836~1883)

今和泉島津家の娘として生まれますが、島津斉彬の養女となり、将軍家に嫁きました。夫・徳川家定の死後天璋院と名乗り、戊辰戦争で旧幕府と敵対した薩摩藩が攻めてくる中にあって徳川家存続のために力を尽くしました。（銅像は鹿児島市城山町（黎明館敷地内）にあります。）



●東郷平八郎 (1847~1934)

イギリスに学び日本海軍の発展に努めました。日露戦争では、連合艦隊司令長官としてロシアのバルチック艦隊を破り「東洋のネルソン」と呼ばれました。死去に際しては國葬が行われました。（銅像は鹿児島市多賀山公園にあります。）



●五代友厚 (1835~1885)

大阪の商工業の発展に力を注ぎました。1865年に薩摩藩留学生を率いてヨーロッパを視察し、紡績機械の買付けに成功しました。1878年には大阪商法会議所をつくり、初代会頭に就きました。鉄鋼・貿易会社の設立を支援するなど「大阪の恩人」とも呼ばれています。（銅像は鹿児島市泉公園にあります。）



練習問題⑧

- 28歳で薩摩藩の家老になり「幻の宰相」と呼ばれている人は誰でしょうか？
- 大久保利通
 - 五代友厚
 - 小松帯刀

郷土の誇り「郷中教育」

薩摩藩士の子弟の教育は、「郷中」とよばれる一定の区域ごとに行われました。年齢により6、7歳～10歳の小稚児、11～14、5歳の長稚児、14、5歳～24、5歳くらいまでの二才に分かれ、先生はおらず、先輩が後輩を指導するなかで、お互いがお互いの手本となることが求められました。郷中ごとに書を読んだり、武士の心得を説いた「日新公いろは歌」を暗唱したり、「山坂達者」で体を鍛えたりしました。今でもその精神は、様々な教育の現場に受け継がれています。

鹿児島にゆかりのある作家

●椋鳩十 (1905～1987)

中種子高等小学校や旧制加治木高等女学校で教師をしていましたが、山に暮らす人々を題材にした小説を書き始め、その後、鹿児島を題材にした動物文学、児童文学を発表しました。代表作には、「片耳の大シカ」「マヤの一生」「大造じいさんとガン」などがあり、今でも多くの人に読まれています。戦後は、県立図書館長を務め「母と子の20分間読書運動」を提唱しました。椋鳩十文学記念館が始良市加治木町にあります。

●海音寺潮五郎 (1901～1977)

伊佐市に生まれ、旧制指宿中学で3年間教師をし、その後、京都で作家活動を始めました。1936年には「天正女合戦」が第3回直木賞を受賞しました。大河小説「二本の銀杏」や史伝「西郷隆盛」など郷里や歴史を題材にした作品を数多く残しています。

●林芙美子 (1903～1951)

母親が桜島の出身で、鹿児島市山下小学校で学んだこともあります。戦後の代表作である「浮雲」では、小説の舞台に屋久島を選ぶなど、鹿児島を第二の故郷と意識していた様子が見られます。記念碑が桜島にあります。



●島尾敏雄 (1917～1986)

戦時中、海軍の特攻艇の隊長として奄美・加計呂麻島に赴任しました。終戦後、1955年に家族で奄美大島に移住し、鹿児島県立図書館奄美分館長などを務めました。1961年に「死の森」で第11回芸術選奨を受賞しました。

郷土作家・椋鳩十さんが、県立図書館長時代に始めた読書運動は、
練習問題⑨「母と子の20分間読書運動」です。口にあてはる数字は何でしょうか？

① 20

② 40

③ 60

鹿児島の食

●さつまあげ



鹿児島では「つけあげ」とも呼びます。魚のすり身を油で揚げた料理で、一説には元々琉球で「チキアーキ」と呼ばれていたものが、薩摩に伝わり「つけあげ」になったともいわれますが、伝来については、分かっていません。

●さつま地鶏



闘鶏用に飼育されてきた薩摩鶏は、鹿児島県が長年品種改良を重ねて現在の「さつま地鶏」になりました。うみ成分のイノシン酸を多く含み、脂肪分が少ないので、ヘルシーな食材としても注目されています。

●お茶



鹿児島県は静岡県に次ぐ全国第2位の生産県です。南九州市や志布志市などが生産地として有名です。全国茶品評会では、毎年鹿児島のお茶が上位に入選しています。

●鶏飯



鶏飯は奄美に伝わる郷土料理です。細かく製いて味付けした鶏のささみやシイタケ、錦糸卵などをご飯の上に並べ、鶏がらスープをかけて食べます。

●酒ずし



琉球塗りのだけに、特産の灰持酒をふり混ぜたすし飯と味付けしたシイタケ、干しダイコン、タケノコ、キクラゲ、タイ、イカなどの具を交互に二、三段重ねて仕込みます。ぜいたくな郷土料理の一品です。

●さつま汁



薩摩鶏にダイコン、サトイモ、ゴボウ、ネギなどの季節の野菜を入れてみそ汁にして食べます。最近では、鶏肉の代わりに豚肉を入れることが主流となっています。



指宿市開聞の唐船峠は、一 日10万トンの水が湧く渓谷です。昭和42(1967)年、日本で初めて回転式のソーメン流しが開発され、多くの観光客で賑わっています。

●回転式ソーメン流し

鶏のささみやシイタケ、錦糸卵などをご飯の上にのせ、鶏がらスープをかけて食べる郷土料理は何でしょうか？

① 酒ずし

② 鶏飯

③ つけあげ

かごしまの文化

かごしまの「黒」物語

黒豚や黒牛、黒酢、黒砂糖は、健康ブームや自然食ブームの流れにのって、鹿児島の「黒」として全国でも人気食材となっています。

●黒酢

大きな甕に米・米麹・水を入れ、屋外に置いて熟成を促す昔ながらの方法で、霧島市福山の黒酢は作られています。冬でも斜面に陽があたる暖かいこの地ならではの技術です。

●黒豚

全身が真っ黒ですが、前足2本、後ろ足2本、鼻、しっぽの6か所だけが白く、「六白」と呼ばれます。肉のやわらかさやうまみが人気で、全国でも高い評価を受けています。(かごしまブランド)

●黒牛

黒毛和牛の生産量は全国の18.6%を占め、全国1位です。(令和2年統計)県内各地で飼育されていますが、特に大隅半島で盛んです。1992年にかごしまブランドに指定されています。また、平成29年には、全国ブランド牛の品評会で総合優勝を獲得し全国和牛チャンピオンに輝きました。

●黒砂糖

奄美大島や種子島が主な生産地であるサトウキビを原料にして造られています。搾った汁を煮詰め、冷やして固めたミネラル豊富な健康食品です。

鹿児島の代表的なお菓子

●白熊

かき氷に練乳をかけ、フルーツや豆などを載せたスイーツを「白熊」といいます。暑い季節になると、お店のメニューに登場し鹿児島の夏の甘味として有名です。



●ちやんぽ餅

一口サイズの丸い餅にしようゆや味噌の甘いタレを絡め、三本の竹串が刺しています。串が2本(2=両=リヤン)であることが名前の由来だとも言われます。



●かるかん

江戸時代の末、明石の職人によって殿様に献上するお菓子として改良考案され、その後庶民の間にも広まったと言われます。自然薯を使ってふんわりとした食感があるのが特徴です。



●げたんは

下駄の歯のような三角形をしていることからその名前がついたといわれます。小麦粉と卵、そして黒砂糖の甘みがたっぷりの郷土菓子です。

練習問題⑪

鹿児島のお菓子として有名な「かるかん」は、ふんわりとした食感を生み出すために何を使っているでしょうか？

① 卵白(卵の白身)

② 片栗粉

③ 自然薯

全国で活躍する鹿児島人達

経済編

●稻盛 和夫

1932年生まれ。鹿児島市出身。1959年に京都セラミック株式会社を設立し、世界が注目する製品を世の中に提供しています。1984年には人類社会の進歩発展に功績のある人々を表彰する国際賞「京都賞」を設立しました。

芸能編

●榎木 孝明

1956年生まれ。菱刈町(現伊佐市)出身。1984年に俳優デビューして以来、様々なテレビ・映画で活躍しています。最近は桐野利秋を主人公にした映画「半次郎」の制作に力を注ぐなど、鹿児島を視点にした活動を展開しています。画家としても有名です。

●沢村 一樹

1967年生まれ。鹿児島市出身。はじめはファッションモデルとして活躍し、1996年には俳優としてもデビューしました。大河ドラマ「篤姫」(2008年)、「西郷どん」(2018年)にも出演し、バラエティからドラマまで幅広く活躍しています。

歌手編

●長渕 剛

1956年生まれ。鹿児島市出身、学生時代から音楽に傾倒し、1978年に本格デビューしました。「順子」や「とんぼ」「乾杯」などヒット曲は多数あります。2004年に桜島で行ったライブでは7万5千人を動員しました。

スポーツ編

●大迫 勇也

1990年生まれ。プロサッカー選手(ドイツ:ベルダー・ブレーメン)。2014年(ブラジル)・2018年(ロシア)の日本代表として出場しました。

●福留 孝介

1977年生まれ。プロ野球選手(阪神タイガース→2021年シーズンより中日ドラゴンズ)。2006・2009年のWBCでは日本代表に選出されました。

●川崎 宗則

1981年生まれ。プロ野球選手(ダイエー・ソフトバンク→米大リーグ→ソフトバンク→台湾プロ野球)現在は栃木ゴールデンブレーブスに所属。また2006・2009年のWBCでは日本代表に選出されました。

●遠藤 保仁

1980年生まれ。プロサッカー選手(ジュビロ磐田)。日本代表として多くの国際試合に出場しています。

●横峯 さくら

1985年生まれ。プロゴルファー。2004年プロテスト合格し、2009年には賞金女王の座を獲得し現在も活躍中です。

●元 ちとせ

1979年生まれ。奄美の島唄唄者。2002年の「ワダツミの木」が大ヒットしました。

●中 孝介

1980年生まれ。奄美の島唄唄者。「花」が代表曲となっています。

鹿児島市出身の稻盛和夫さんがつくった会社はどれでしょうか？

練習問題⑫

① JR西日本

② 京都セラミック

③ ソフトバンク

かごしまの産業と交通

サツマイモを活かす

●サツマイモ伝来物語

宝永2(1705)年、指宿市山川の前田利右衛門が琉球から本土へもち帰ったイモを普及させました。鹿児島では唐(=中国)のイモということで「カライモ」と呼ばれています。カライモは水はけのよい鹿児島の土壤にじみ、栄養も豊富だったので、米に代わって人々を飢えから救う食物となりました。その後カライモは幕府の蘭学者・青木昆陽によって将軍に献上され、全国に広がり「サツマイモ」と呼ばれるようになりました。(かごしまブランド)



●薩摩焼酎はサツマイモから

焼酎の原料にサツマイモを使うようになったのは江戸時代からですが、現在までに様々な工夫が重ねられ、鹿児島の味として全国的に有名になりました。また、鹿児島県産のサツマイモと水を使い、県内で製造された焼酎だけを「薩摩焼酎」とする、ブランドづくりが行われています。



鹿児島の漁業

広大な海域のなかに位置する鹿児島県は、日本全体の漁業に大きな影響を与える黒潮の通り道です。それだけに、イワシ・サバ・アジといった食材としても親しまれている魚たちの好漁場でもあります。また「かごしまのさかな」としてブランド認定されているブリ・カンパチはもちろん、マグロ・ウナギの養殖も盛んです。

鹿児島県の伝統的工芸品(国指定)

●大島紬

奈良時代からと言われるほどその歴史は古く、昔から高級品とされてきました。テチ木の樹液と泥田の泥で染めた獨特の褐色の紬は、30以上の工程を経て作られるものです。



●川辺仏壇

仏教とゆかりの深い南九州市川辺町では川辺仏壇の製造が盛んです。木地・宮殿・彫刻・金具・蒔絵・塗り塗装・仕上げの7工程を分業しているのが特徴で、手作業で行われます。



●薩摩焼

豊臣秀吉の朝鮮出兵の際に島津義弘が連れ帰った朝鮮人の陶工が伝えたのが始まりです。窯は主に豊野系・苗代川系・龍門司系に分かれ、工芸的な白ものと日用品に多い黒ものとに大別されます。



国伝統的工芸品に指定されていないのはどれでしょうか？

練習問題⑬

- ① 屋久杉製品 ② 川辺仏壇 ③ 大島紬

空の玄関口 鹿児島空港

鹿児島空港は、霧島市溝辺町の十三塚原の標高約270mの台地にあります。

昭和47(1972)年に開港し、現在国内線17路線、国際線4路線が運航されています。
(2020年12月現在)

活躍する鹿児島のフェリー

●湾内フェリー

鹿児島港ー桜島港を約15分で結ぶ「桜島フェリー」は、24時間運航しています。鴨池港ー垂水港を約35分で結ぶ「鴨池・垂水フェリー」、山川港ー根占港を約50分で結ぶ「なんきゅうフェリー」はいずれも薩摩半島と大隅半島を繋いでいます。

●離島へのフェリー

本土と離島を結ぶフェリーは県民の重要な移動手段です。串木野港ー甑島間、鹿児島港から種子島・屋久島・喜界島・奄美大島・徳之島・沖永良部島などの離島を結ぶフェリーがたくさん運航されています。このように鹿児島港は多くのフェリーが出港しており、港の乗降者数は全国2位となっています。

●高速船

鹿児島港と屋久島・種子島間には高速船(ジットフォイル)も運航され、多くの県民・観光客に利用されています。

鹿児島の鉄道事情

●九州新幹線

九州新幹線は、平成16(2004)年に新八代ー鹿児島中央駅間で部分運行が始まり、鹿児島中央ー博多(福岡市)間は、最短で2時間10分となりました。平成23(2011)年に鹿児島中央ー博多(福岡市)間で全線開業し、最短で1時間17分で結びます。

●肥薩おれんじ鉄道

鹿児島県の川内駅から熊本県の八代駅までの28駅間を結ぶ鉄道。かつて、鹿児島本線の一部でしたが、九州新幹線の開業と同時に第3セクターの運営となり、鉄道の周辺が柑橘類の産地であることから肥薩おれんじ鉄道となりました。



●JR肥薩線

日豊本線隼人駅から鹿児島本線八代駅までを結ぶJR九州の路線。明治42(1909)年に「鹿児島線」の名前で開通しました。大隅横川駅や嘉例川駅は開業当時からの駅舎です。

●路面電車

大正元(1912)年、鹿児島に初めて路面電車が登場しました。開業当初は鹿児島市の谷山～武之橋間を運行し、その後徐々に拡がってきました。伊敷線、上町線の路線もありましたが、いずれも昭和の時代には廃止されています。



鹿児島と桜島を結ぶ「桜島フェリー」の営業時間は1日何時間でしょうか？

練習問題⑭

- ① 12時間 ② 20時間 ③ 24時間

●菱刈金山

菱刈金山の金の産出量は日本一です。新潟県の佐渡金山の産金量は83トンといわれていますが、菱刈金山は令和2年3月まで、約248.2トンとされています。

●桜島大根

桜島で生産される桜島大根は直径が20~30cm、重さが10~20kgにもなる巨大な大根です。中でも平成15年に獲れた31.1kgの大根はギネスブックに掲載されています。

●日の丸発祥の地

島津斉彬が洋式船を幕府に献上する際、外国の船と見分けがつくよう日本の船の印にしてはどうかと提案したのが「日の丸」であり、現在の国旗です。鹿児島は日の丸発祥の地といわれています。

●鉄砲伝来

1543年、種子島の門倉岬に中国船が漂着し、乗っていたポルトガル人が持っていた鉄砲を島主・種子島時義が1丁を約1億円(現在の価格)で購入しました。やがて、鉄砲は日本中に広がりました。

●竹林

鹿児島県は竹林面積が日本一で、なかでもさつま町宮之城地区は竹林面積633ha、孟宗竹林面積524haの竹のまちです。ちなみに孟宗竹が初めて植えられたのは、鹿児島市の仙巖園内といわれています。

●大浪の池

霧島連山にある大浪の池は日本一標高が高い火口湖(火山の火口に水がたまってできた湖)です。湖の湧の一番高いところで1,412m、湖面の高さは1,239mのところにあります。

日本

初

●新婚旅行第1号

1866年、寺田屋で襲撃を受けた坂本龍馬は、薩摩藩にかくまわれることになり、妻のお龍とともに鹿児島の霧島の温泉地で傷を癒しながら過ごしました。これが日本で最初の新婚旅行といわれています。

●キリスト教の伝来

1549年、フランシスコ・ザビエルはキリスト教布教のため日本に初めて上陸しました。これが日本とキリスト教の最初の出会いでした。上陸地は鹿児島市の中河口付近と言われています。

練習問題⑯

竹林面積が日本一広い鹿児島県。中でも一番多い市町はどこでしょうか？

① さつま町

② 霧島市

③ 南大隅町

1月 いぶすき菜の花マラソン

指宿市で、1月の第2日曜日に行われます。菜の花と開聞岳や池田湖などのダイナミックな景色が楽しめるのももちろん、沿道での地元住民のふるまいが年々参加者を増加させています。年が明けて日本で最初に開催されるマラソン大会です。



2月 初午祭

霧島市隼人町の鹿児島神宮で行われます。シャンシャンと音を鳴らし踊る鈴飾りを背負った馬が奉納の目玉です。



4月 かごしま春祭大ハンヤ

鹿児島市の中心街で開催されるハンヤ演舞を中心とした県内外の踊り連等による参加型のお祭り。平成19年より夏から春の開催になりました。踊りの参加者は延べ1,600名(令和元年)にも上ります。



7月 大月燈

江戸時代、島津光久が上山寺新照院の観音堂を建て、灯籠を寄進したのが始まりといわれています。県内の神社や寺院に灯籠が奉納され、多くの人出でにぎわいます。



練習問題⑯

関ヶ原の戦いで、敵中突破した島津義弘の苦労をしのぶ江戸時代から続く行事は何でしょうか？

① 弥五郎どん祭り

7月 おぎおんさあ

みこしや山車など総勢3,000名(令和元年)のご神幸行列が、鹿児島市の中心街を練り歩く伝統的なお祭りです。おぎおんさあとは「祇園様」のこと、八坂神社をさします。



10月 妙円寺詣り

1600年の関ヶ原の戦いで敵中突破をした島津義弘の苦労を偲び、日置市にある義弘の菩提寺である妙円寺(現徳重神社)に、鹿児島市や南さつま市加世田方面から青少年を中心に人々が歩いて参拝します。江戸時代から続く鹿児島三大行事の一つです。



11月 おはら祭り

昭和24年市制施行60周年を記念して始められました。11月2日~3日、鹿児島市の繁華街天文館、高見馬場~桜島桟橋電通停間を「おはら節」「鹿児島ハンヤ節」の曲にのって2万人以上が踊ります。



11月 弥五郎どん祭り

11月3日、曾於市岩川八幡神社で行われる祭です。弥五郎どんと呼ばれる高さ4.85mの大男の人形が台車に乗って浜下りをします。弥五郎どんの正体は隼人族の首長だという説もあります。



かごしまの日本と日本初
かごしまのお祭り&イベント